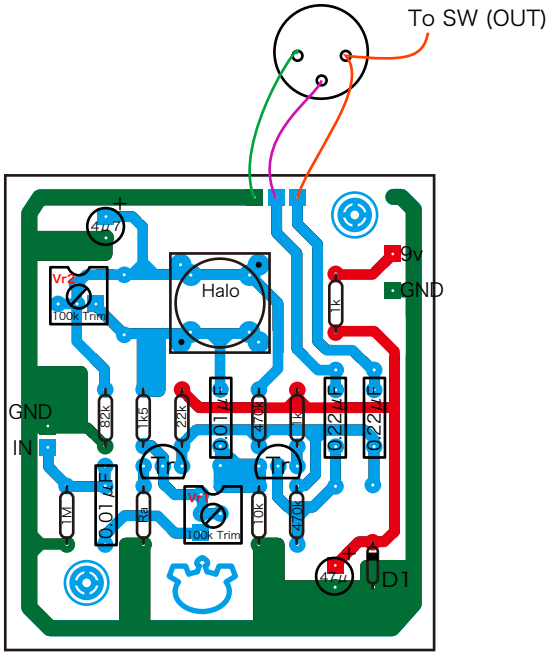


Note.

●Tr（トランジスタ）BC109、BC239、2N5172、MPSA18 等お好みで（ソケットにしておくと面白いかも）

●D1 は整流用保護回路用ダイオード、サウンドには関係ない。

電池オンリーで逆挿ししないなら要らない w（DC アダプター使うなら付けといた方が良い。ワウなんて電池無くならないけどね w）

●Vr1 は、インプットゲイン、バイパス施行後、エフェクト音が小さく感じる事があるので調整可能にしてみた。

（反時計回りでゲインアップ）（オリジナルは 68k）

●Vr2 は、インダクターの効き具合を調整する抵抗、シェイプとでも言いますか？（オリジナルは 33k）

●Ra は踏み込んだ際のピークの調整、V846 は 470Ω だが、もっとジュワーとさせたいなら 390Ω もアリ !!

●コンデンサは 0.22μF と 0.01μF、オリジナルは 0.22μが Mullard 製トロピカルフィッシュ。

サウンド的にきらびやかに効果のものより、クリアなコンデンサが良いかも。（自分の場合ですが…）

●インダクターは Halo のレプリカ品を使用した。

●Vr1 Vr2は、いずれ定数が決まったら普通の抵抗に交換可能。
●コンデンサは使用するコンデンサによって穴を使い分けられるようにしてあります。特に0.22μFは大きめのものが多いので…